

<p><b>第 7-9 回</b> (2007.6.1,8,15)</p>	<p><b>参考資料の種々とその利用</b> カール・ベッカー教授（こころの未来研究センター）</p>
<p><b>第 7 回：講義（吉田南 1 号館 311）参加者 99 名</b>      <b>配布資料：A4 -11 枚およびアンケート用紙 1 枚</b>      先行研究を調査する必要性とその方法を理解してゆく上で、レファレンスツールの種類・特徴・使用法を覚える。      大学レベルの論文の作成について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 論文は感想文やレポートとは異なる。主な論文の展開法は次の 5 つ。 概説・解説、 分析、 比較、 類推、 通説の捕捉・修正・論破(仮説の立証)（資料 1）</li> </ul> <p>論文を作成するには</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ テーマを絞る：百科事典を引き、テーマの概説、主要文献、権威者などを調べる。            百科事典の引き方の説明(資料 2)。</li> </ul> <p>情報を収集する... 学術データベースの特徴を理解して活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビデオ(約 15 分)「情報検索入門：デジタル世界への旅立ち(新・図書館の達人 第 3 巻)」            キーワードから雑誌記事索引を引く場合を例にあげ、シソーラス、統制語、上位語、下位語の説明。            検索の基本：検索語を選ぶ、検索式を立てる、検索結果を評価する(資料 3)</li> </ul> <p>演習について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回以降の演習で調べたい分野ごとに教室内で移動してもらい、おおよその人数を把握。学生は具体的な            テーマを考えておくように指示あり。演習で取り組む課題についても説明。</li> </ul> <p><b>第 8 回：演習（附属図書館 3 階 AV ホール）参加者 96 名</b>      図書館で専門百科事典類を中心とする参考図書を用いて、基礎文献を調査し、所在を確認する。AV ホールにて      先生から先講義の補足および演習の説明(約 40 分)。その後 1 階へ移動し演習開始。</p> <p>演習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題 1「テーマを設定して、参考図書を探す」            テーマを設定し、キーワードを挙げる。その際、キーワードの上位語、関連語、下位語を確認する。テー            マにアプローチする分野の参考図書(日本語のもの)を選ぶ。</li> <li>・ 課題 2「参考図書を引いて、基本文献を探す」            参考図書を索引から引いて項目の掲載ページを確認する。役立つ項目の基本文献を書き出し、所在を確認。</li> </ul> <p><b>第 9 回：演習（学術情報メディアセンター南館 203、204）参加者 94 名</b>      信憑性の高い電子データベースで学術雑誌記事を調査し、その論文の入手法を確認する。      203 号室にて中継を用いて先生および補助者から演習の説明(約 40 分)。</p> <p>演習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題 3「雑誌記事索引(CiNii)を使って、論文を探す」            課題 2 で調べた項目の執筆者をその研究分野の権威者と考え、著者名から論文を検索する。統制語やシソ            ーラスを意識してキーワードからも検索する。被引用件数を参考に論文を選び、雑誌の所在を確認する。</li> </ul>	